

## 1 地域の特色

村上市は人口3万2千人余りの城下町で、当校の学区には瀬波海岸や上海府海岸が面し、鮭が上ることでも有名な三面川が流れている。恵まれた自然の地を利用して数多くの伝統工芸が受け継がれ、酒、鮭、堆朱、お茶等伝統産業も盛んであり、村上は「宝の町」と言われている。また、町内の屋台（山車）が市内中を引き歩く村上大祭、村上に伝わる伝統的な鮭漁である「いぐり網漁」、鮭の郷土料理である「塩引き鮭」や「酒びたし」、村上堆朱、六斎市（市場）、瀬波海岸や温泉、などがテレビや雑誌などでよく取り上げられる。

## 2 学校規模

学級数：14学級（内特殊学級2学級）

生徒数：404人

職員数：29人

## 3 研究のねらい

平成14年度の当校の研究主題は「意欲的に学習に取り組む生徒の育成 ～自ら考える力を育てる教師の支援と評価の工夫～」である。生徒に学習意欲をもたせ、主体的な学習の仕方を身につけさせるとともに、学ぶことの楽しさや成熟感を体得させる上で「体験的な活動」は非常に有効であると考えた。したがって、当校では上記の研究主題を達成するために、「総合的な学習の時間」をはじめ、各教科、道徳、特別活動を通して、郷土の恵まれた自然や伝統工芸・伝統文化を生かしながら「体験的な活動」の充実を図ることにした。

## 4 全体の指導計画

## (1) 「村上再発見」

教育課程上の位置づけ：総合的な学習の時間

実施学年：全学年

実施時期（期間、時間数、日数）：6月3日（第1学年）6月4日（第3学年）  
6月7日（第2学年） 各4時間

活動内容：伝統工芸など村上に関わる6つのコースを設定し、生徒はそこから3コースを選択して体験活動を行う。

## (2) 「楽しさ満点カルチャー講座」

教育課程上の位置づけ：特別活動（文化祭）

実施学年：全校

実施時期（期間、時間数、日数）：11月26日（土） 2時間

活動内容：地域の方を中心に講師に依頼して18講座を設定し、その中から1つの講座を選択し、体験活動を行う。

## 5 活動の実際

(1) 「村上再発見」

体験学習の実際

・ 体験学習の内容

コース	体験内容
お祭り	昭和29年代と現代の村上大祭のビデオを見比べてみる。19町内のはっぴを着比べる。
お茶	生葉を使いホットプレートでお茶を作る。でき上がったらお茶を味わいながら村上茶のお話を聞く。
ゴミ問題	ゴミ問題、リサイクルのお話。リサイクルでできた操り人形の劇を鑑賞する。その人形を操ってみる。
堆朱	自分で使う「漆の箸」を自分で塗ってみる。黒漆の上から好みの色漆をタンポを使って塗る。
郷土料理	村上祭のときにどこの家庭でもつくられる「キュウリの酢の物」をつくって味わってみる。旬の物を生かした郷土料理のつくり方や応用のできる料理法を考えてみる。祭りの料理についてのお話を聞く。
三面川	三面川の水生昆虫を探す。 三面川の水質についてのお話をきく。

成果と課題

各コースの講師と交渉する際、体験学習を通して生徒が「こんなことを調べてみたい」と思うことを重視し、内容は「生徒が触れる、つくる、食べる、といった体験を実際に行うことができるもの」でありたいと伝えた。地域の環境や伝統芸能はすでに小学校で学習したり体験したりしている内容も多い。小学校で育まれてきた知性や感性を基礎として、今後行う地域学習の内容をさらに深く掘り下げていくことができるきっかけとなる体験学習になるように各講師と話し合いをした。講師の熱心な協力のおかげで生徒は生き生きと体験学習を行っていた。

また、その後、それぞれの生徒が学習テーマを決め、調査・探究活動をすすめていく上で講師の方に何度も電話で相談したり、実際にお店や職場を訪問し、新たな体験をさせてもらったりした。生徒と講師の方との交流が単発的な体験学習に終わらず、その体験学習がきっかけとなり、その後の学習活動で継続した交流を持つことができたことは大変良かったと感じている。また、講師を引き受けてくださった地域の方々には深く感謝している。2月下旬に「総合的な学習の時間」の「学習成果発表会」が予定されているが、お世話になった講師の方々には案内状を出し、生徒の発表を見ていただくことを予定している。

(2) 文化祭における「カルチャー講座」の実施

講座一覧

NO	講座名	活動内容
1	村上の伝統料理講座	鮭を使った数種類の村上の伝統料理に挑戦！
2	バルーンアート講座	風船で動物などの形を作ります！
3	アクセサリ講座	「まゆ」を使ったアクセサリ作りに挑戦します！
4	コンピューター講座	コンピューターでプリントTシャツを作ります。
5	アカペラ講座	あの「ファミリー」からの直伝！！
6	茶道教室	甘い和菓子と苦いお茶「わび」「さび」の世界を体験しよう！
7	マジック講座	これであなたも一流のマジシャン！
8	ゴルフ講座	ゴルフにチャレンジ！君もタイガーウッズになれる！かな？
9	将棋講座	村上の将棋名人に挑戦！
10	手芸講座	マカロニを使ったリースに挑戦！
11	こけしづくり講座	朝日村伝統のこけしをつくります。
12	昔の遊び講座	自分で作った竹とんぼを空高く飛ばしてみよう。
13	昔の遊び講座	ばあちゃんがいろいろなあやとりを伝授！
14	手話講座	自分の名前、簡単な挨拶などを手話で話せるようになります。
15	理科実験講座	理科センターの先生によるおもしろ実験！
16	陶芸教室	陶芸用の粘土から様々な陶器をつくります。
17	リサイクル講座	廃油で石鹸を作ります。
18	ペーパークラフト講	あなたも紙からこんな芸術的な作品ができる！！

「カルチャー講座」の企画・運営について

文化祭に「カルチャー講座」を実施するようになって4年目である。企画・運営は生徒会である。生徒会執行部が全体の企画をし、執行部員と専門委員長が分担して各講座のそれぞれの担当責任者となり、講師と事前の打ち合わせを行い、当日の運営を行った。すべての講座に担当職員がつき、事後に担当責任者の生徒が講師の方にお礼状を出すところまで、失礼や不備がないように支援していくようにした。リーダー育成の視点から生徒主体で企画・運営していくことを基本姿勢とした。

講師の方による事後の感想

- ・地域と交流をもつことは大切だ。
- ・中学校の様子が分かって良かった。
- ・中学校と関わって楽しいひとときを過ごせた。

成果と課題

- ・生徒会執行部を中心としたリーダーの生徒が主体となって企画・運営を行ったので、生徒たちはやり遂げたという成就感や充実感を持つことができた。
- ・多様な講座を開設できたので、生徒は興味のあるコースを選択でき、生き生きと

活動に取り組むことができたのではないかと考える。

- ・ 1年目は PTA の役員の方々や村上市役所の「生涯学習推進課」に相談したりして、講師をそろえることに大変な苦勞をしたが、今では本校の地域の人材バンクが充実して、講師に困ることなく多様な講座を開設することができた。また、当初は一講座に一講師の計画で進めていたが、講師の方が同じクラブ等に参加している人を5人、6人と誘って来てくださるので地域人材バンクは次第に充実してきている。

## 6 次年度に向けての取組

今年度行った「体験的な活動」の中で生徒が主体的に活動に取り組む姿が見受けられた。その理由としては昨年度の反省を踏まえ、体験活動の内容や時期を講師の方と十分に相談しながら企画・実行したからではないかと考える。そこで、次年度も「学校支援委員会」を有効に活用しながら進めていきたい。

また、今年度は地域の方々に講師になっていただき、体験的な活動を通して村上に関する様々な知識や経験を生徒に与えていただいた。そして、そのことによって村上の伝統や文化のよさを知る一方で問題点も顕在化された。次年度は生徒が「何か自分たちにはできることはないか」という視点に立ち、地域に向けてアクションを起こしていくように支援していきたいと考えている。